指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	村上地区体育施設(11施設)	評価対象年度	平成 26 年度
指定管理者名	NPO法人総合型スポーツクラブウェルネスむらかみ	所管課	生涯学習課
指定期間	平成26年4月1日~平成29年3月31日(3年)	評価者(課長)	田嶋 雄洋

事業実績

利用実績	別紙「平成26年度村上地区体育施設使用実績」のとおり
	利用者の要望把握のため、アンケート回収箱を設置し、意見・要望などに対しより使いやすい施設環境の整備に努めた。

管理経費 (単位:千円)

H-T/M-54					(112:113)	
区分		前々年度 (平成24年度)	前年度 (平成25年度)	当該年度 (平成26年度)	合計	備考
	指定管理料	23,363	24,471	25,935	73,769	協定額:76,654,284円(3ヶ年)
収	利用料金			1,105	1,105	
\	自主事業収入			1,462	1,462	
^	その他	1	1	1	3	
	計	23,364	24,472	28,503	76,339	
	管理経費	23,361	24,448	28,490	76,299	
	(うち人件費)	10,831	10,831	10,533	32,195	
支	(うち光熱水費)	3,064	3,383	3,565	10,012	
出	(うち修繕費)	900	1,034	1,285	3,219	
ш	(うち委託料)	5,862	6,186	6,177	18,225	
	自主事業費					
	計	23,361	24,448	28,489	76,299	
差引		3	24	14	40	

評価							
分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点		
管理運営	基本方針の理解・ 周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか	10	5	10.0		
運営基本方	(評価理由) ・利用者が安全かつ安心して利用できることを第一に考え、また、利用者からの意見を取り入れながら維持管理業務を実施した。						
針	・利用が集中する施設については、各団体が公平に利用できるように利用実績を基に利用調整を行い、適正な管理運営に努めた。						
	適切なサービスの 提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に 提供されたか サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされている か 利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか	10	5	10.0		
サー ビス向	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明 に必要な取り組みがなされているか 業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討 と実施が行われ、効果が表れているか	10	5	10.0		
上及び業務改善	利用者の意見·要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか 利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか	8	5	8.0		
改 善	自主事業の実施 状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	5	4.0		
	(評価理由) ・アンケート回収箱の設置や窓口での意見聴取を常に行い、問題把握に努め、積極的に業務に取り入れている。 ・体育施設(体育館)の利用予約が混雑している状況で、施設を有効出来る事業を検討し、手芸教室(体育館会議室)、笑いヨガ(体育館柔道場)を実施し、新たな利用者の発掘・サービスの提供を進めた。						
4 Х	効果的·効率的な 支出	計画に基づく適正な支出が行われているか 支出に見合う効果は得られているか 経費縮減の具体的な取り組みはされているか	10	5	10.0		
支 計 画	適切な会計管理・ 手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか 指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされ ているか	8	5	8.0		
実績	(評価理由) ・施設の整備(修繕等)については、極力、職員が自主改修を実施し、不具合による利用者の事故の発生を未然に防止している。 ・専門業者への委託を必要とする業務については、複数業者による入札を実施し、経費の低減を図っている。						

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点		
	適切な人員配置	必要な人員(人数·有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	5	4.0		
	連絡·連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十 分に図られているか	4	5	4.0		
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行に ついても適切な監視・確認がなされているか	4	5	4.0		
組織管理体	担当者のスキル アップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	5	4.0		
理体	安心·安全への取 り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な 安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	5	4.0		
制	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0		
	(評価理由)						
	・担当課との連絡・連携は密に図られている。(村上市役所の警備員にも連絡網を周知し、連絡体制を明確にしている)個人情報保護の措置や防犯・防災、緊急時の対応も、講習会への参加や避難訓練を実施するなどの取り組みを行っている。						
	施設・設備の保守 管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守 点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0		
適正な	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪 等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0		
な業務実	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が 適切に行われているか	4	5	4.0		
実	(評価理由)						
施	あった場合には、多	は、職員による定期的な巡回による点検や業者による設備維持管 安全性の問題や緊急性等を考慮して速やかに対応している。 ついては、業者に警備業務を委託し、職員・代行員不在時の警(色設に不備が		

総合評価

評価点合計	100.0	評価ランク	S	

管理運営に対する全体的な評価

適切に業務を実施していると評価できる。

次年度の管理運営に対する指導事項等

個々の業務については、今年度に引き続いて実施していただきたい。今後も一層のサービス向上に努めていただきたい。

- 記入要領
 ・「評価段階」は5段階(5~1)により評価を行うこと。
 ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。
 ・ 「部価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- 【 1 【 0.2 】 ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。 評価ランク区分 S 95.0以上 A 80.0以上95.0未満 B 60.0以上80.0未満 C 60.0未満